県建設業協会出水支部総会

新支部長に桑木氏（丸久(康)建設）

桑木康行新支部長

県建設業協会出水支部（桑木行喜支部長）の第43回通常総会と出水建設業協同組合（同理事長）の第44回通常総会が13日、出水市のホテルキングで開かれ、労働災害ゼロを目指し、健全な経営指導に取り組むことを柱にした事業計画を決めた。また任期満了に伴う役員改選では桑木支部長（㈱桑木組）が勇退、新支部長に桑木康行氏（丸久(康)建設㈱）、副支部長に特手祐治氏、下薗和信氏、専務理事に南津寛氏を含む理事11人、監事3人を決めた。

桑木支部長は挨拶の中で「副支部長4年間、支部長3期6年、皆さんと一緒に仕事をしてきたが今期をもって勇退することにした。特に3期目は業界全体が大きな曲り角に差し掛かった時期で、この2年間で協会全会員数は60減の1030社に、当会員も残ったのは72社である。激動の時代を迎え、今後どう運営するのか、しっかり将来を見据え、知恵を絞って運営していただきたい」と任期を振り返り所感を述べた。

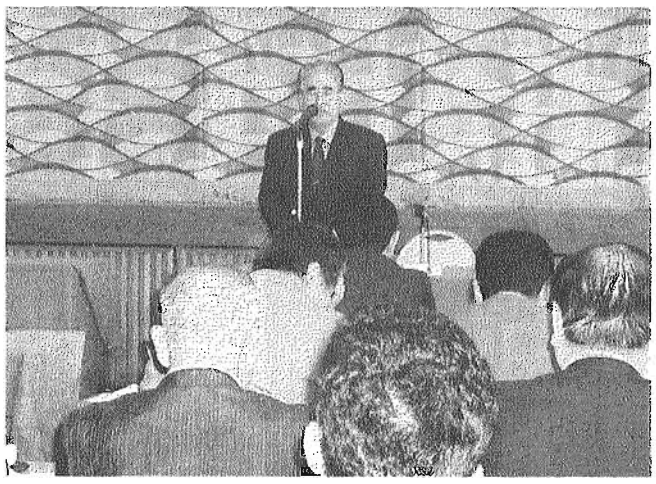
桑木康行新支部長は「若輩者だが会員の皆さんと一緒に大任を全うしたい」と抱負を述べた。

平川猛氏（沖田産業㈱）を議長に各議案を審議。門田孝一副支部長が15年度同協会事業報告、鶴長親雄理事が同組合報告をした。閉会の言葉は門田副支部長。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】支部長＝桑木康行▽副支部長＝特手祐治（㈱福井組）下薗和信（下薗興業㈱）▽専務理事＝南津寛（㈲三友建設）▽理事＝門田孝一（㈱門田建設）鶴長親雄（㈱長崎組）片角保成（片角産業㈱）春田勝俊（㈱春田建設）野村泰徳（野村建設工業㈱）井之上祐一（阿久根建設㈱）小田平清孝（㈱小田平建設）▽監事＝古田義富（㈱浜畑組）田頭講治（㈱田頭建設）岩崎昇（丸岩建設工業㈱）

【表彰者】代表者の部＝山田繁利（㈲山田建設）上野時義（㈲阿久根緑化センター）宇都忠良（㈱アーステクノ）福山義弘（㈲福山建設）松﨑秀明（㈲職建）▽従業員の部＝山下勝（㈱道添建設）加世堂幸泰（㈱浜畑組）清水節子（㈱長崎組）小畑栄（同）若松サエ子（㈲若松組）川平俊文（㈱神崎組鹿児島営業所）桂木政博（同）中田金良（㈲辻産業）冨田光賢（同）枦元三重子（㈲福山建設）


しっかり将来を見据えてほしい――と挨拶する桑木支部長＝出水市のホテルキングで

国交省鹿児島営繕事務所長に就任した 内田 貞行 氏

かお…人

初めての九州勤務。「着任早々数多くの方々が挨拶に来られ、責任の重さを痛感しています」と話す。鹿児島の文化・気候風土を体感し、十分なコミュニケーションを図り、地域密着型のタイムリーな情報を発信していきたいと意気込みは固い。

今まで設計部門を主に担当。中国・四国地方の営繕部としては初めてとなる、都市型拘置所の設計などにも携わってきた。今日の私があるのも諸先輩方のおかげと感謝する一方、共通する〝建築が好き〟との気持ちが大切と気付いたという。私も公務員である前に〝建築のプロ〟として、今後も自覚とこだわりを持ち続けたいと真剣なまなざしで語る。

昭和45年に岡山県立岡山工業高等学校卒業後、同年4月に中国地方建設局営繕部に入省。平成8年大蔵省出向、11年中国地方建設局、15年四国地方整備局営繕部計画課長補佐などを経て現在に至る。

ゴルフやドライブなどが趣味。また、今は焼酎にはまっていて、「鹿児島に赴任が決まってから本場の焼酎を飲むのを楽しみにしていました。本当にうまいですよね」と笑顔を見せる。

香川県高松市に賀代子夫人を残し3回目の単身赴任。「仕事でも遊びでも、何でも楽しむという気持ちが大事。面倒な仕事、興味のないことでも、見る角度を変えれば楽しむ要素はあるはず」との持論を持つ。岡山市生まれの52歳。

地域密着の情報を発信

（水迫伸哉・報道部副部長）

県建設業協会谷山支部総会

八反田氏続投 受注確保対策を

県建設業協会谷山支部（八反田国広支部長）は13日、鹿児島市のベイサイドガーデンで第46回通常総会を開き、発注者のニーズに応えられる技術の向上、経営に優れた企業を目指すことなどを方針とする新年度事業計画を決めたほか、任期満了に伴う役員改選では4月の臨時総会において役員を選出し、互選により八反田国広氏（錦江建設㈱）の続投を決定した。

総会では、初めに八反田支部長が「建設業を取り巻く環境は今までにない厳しさにある。今後も地元企業の受注機会確保に努めるとともに、組合の目的である相互扶助の精神に基づき、さらに一層の団結を強め、皆さまとともに頑張っていきたい」と挨拶。

続いて、議長に内村孝幸氏（㈲内村産業）を選出し議事に入り、15年度事業報告決算、16年度事業計画及び収支予算案を審議し、全て原案通り承認した。

新年度事業計画では、①公共事業の継続的な拡大と受注機会確保対策②適正な入札契約制度改善対策③公共工事の早期発注及び平準化対策④人材育成・確保対策⑤労働安全、災害防止対策の推進―など。

なお、同日は南鹿児島建設業協同組合第35回通常総会も開かれ、表彰式なども行われた。

新役員、表彰者は次の通り。

【新役員】支部長＝八反田国広▽副支部長＝冨迫茂（㈱冨迫組）▽理事＝三反田義光（㈱三反田建設）田上勝征（㈱古川組）増田信明（㈱増田勇建設）中野穣（㈱仲野建設）上村清俊（清輝建設㈱）▽監事＝四元逸男（㈲外城戸建設）吉永洋一（㈱吉永土木）

【表彰者】代表者の部＝今徳健一（㈱大慶建設）冨迫茂（㈱冨迫組）▽従業員の部＝東垂水郁夫（㈱古川組）川村満彦（日研高圧キドウ㈱）堂満正弘（㈱内山武組）中野清一（稲森クレーン建設㈱）西村真人（同）竹之内常英（ナンテック工業㈱）

新役員の紹介も行われた総会＝鹿児島市のベイサイドガーデンで

新年度事業計画等を決めた総会＝鹿児島市のベイサイドガーデンで

九州電気管理技術者協会県支部総会

競争に勝つ努力を

九州電気管理技術者協会県支部（福永俊昭支部長）は13日、鹿児島市のベイサイドガーデンで16年度通常総会を開き、事業者意識を持って、会員相互の結束で激化する競争に打ち勝つことなどを基本方針とした新年度事業計画を決めた。

総会では、初めに福永支部長が「電気事業法施行規則が改正され、競争時代に入り、太刀打ちできる体制を整えなければならない。この変革に危機感を覚えた協会有志190人（県支部21人）がISO9001を取得し、自己啓発、お客様の満足度向上に取り組んでおり、法人参入対策としては各県有志代表による全九州大の事業協同組合の創設準備委員会を発足した。生き残るためには事業協同組合の創設・運営しかないと認識している。協会が先達の業績をこのまま放置されないよう、支部総務部長させるべく、最大限の努力をしてまいりたい」と挨拶。

続いて、議長・書記団各2人ずつを選出し議事に入り、各委員会から15年度事業報告と収支決算、16年度事業計画・収支予算案などを慎重審議し、全会一致で可決承認した。

新年度基本事業計画は、①職務倫理を確立しプロ意識の強化②社会の変化に対応する柔軟・強固な体制づくり③会員及び職員の保健・安全の管理体制の強化④感電事故・波及事故防止対策の強化⑤会員の増強⑥ISO・研究開発グループへの協力

鹿児島青年会議所

平成私学校を開校 20日まで受講生募集

鹿児島青年会議所は、50周年記念事業として「平成私学校」を開校、受講生及び海外留学生派遣の募集を行っている。募集期間は20日まで。

平成私学校は、20歳から39歳の若者を対象に鹿児島の歴史と先達の人生を切り口に、体験することを通じて、鹿児島の大切な心である薩摩力（道徳力・行動力・国際力）を学び、自らの心の育成につなげることを目的に開校する。

受講生の募集要項は、県内外在住問わず、県出身の男女で全講座を受講できる人を採用基準とし、受講料は1万円（宿泊含む）。定員は50人（応募が多い場合は抽選）。

申し込み・問い合わせは、鹿児島青年会議所（☎099・222・1342 FAX222・1164）担当・山下、山内氏まで。